

「平成19年度普及に移す成果」

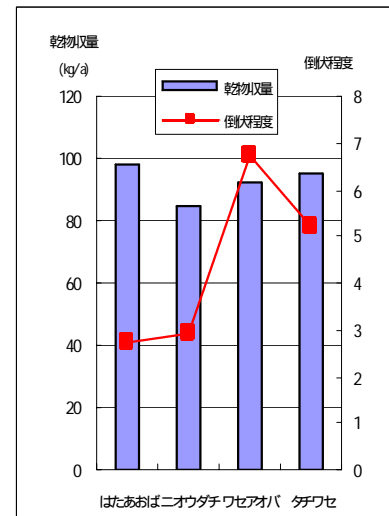
耐倒伏性、収量性に優れたイタリアンライグラス早生新品種「はたあおば」

畜産センター飼料研究室

耐倒伏性および収量性共に優れた品種の育成を目的に平成4年から早生品種系統を母材に交配・選抜を行い、「友系27号」を育成しました。系統適応性特性検定等各種試験の結果、優れた特性が新品種候補審査会で認められ、平成15年に農林20号「はたあおば」として登録されました。



はたあおばとワセアオバの倒伏状況(H13年4月24日)
左 :はたあおば 右 :ワセアオバ



1番草の乾物収量(kg/a)と倒伏程度 (1無～9甚)

注) 乾物収量は3場所(茨城, 神奈川, 静岡)の平均値

[はたあおばの特徴]

出穂始日は「ニオウダチ」および「ワセアオバ」と同程度であり、「タチワセ」より1日遅い早生品種です。

耐倒伏性は早生品種で最も強く、「ニオウダチ」と同程度です。

1番草の乾物収量は「ニオウダチ」より多く、「ワセアオバ」、「タチワセ」と同程度です。

粗蛋白質含量, 繊維含量は「ニオウダチ」、「ワセアオバ」、「タチワセ」と同程度です。

[栽培上の留意点]

栽培法は「ワセアオバ」、「タチワセ」など既存の早生品種と同じです。

いもち病には弱いので早播(9月中旬以前)はしないようにします。

刈り遅れても倒伏は少ないですが栄養価が低下するので適期(出穂始めから出穂期)に刈り取るようにします。

種子は各種苗会社から販売されます。